

ことわざの意味と使い方

名前 _____

ことわざの見方 ことわざは、言葉をそのまま読むだけでなく、そこにこめられた意味と、どんな場面で使うかを結び付けて考えましょう。

① ことわざ

昔から言い伝えられてきた短い表現



② こめられた意味

知恵・教訓・ものの見方を読み取る



③ 使う場面

意味に合う出来事や状況と結び付ける

図解でわかる ことわざの基本

問1 説明を読んで答えなさい。

【ことわざとは】昔から言い伝えられてきた短い言葉で、生活の知恵や教訓などを表します。ことわざについて正しい説明を選びなさい。

ア いつも文字どおりの意味だけを表す イ 短い言葉で知恵や教訓などを表す ウ 人の名前だけを表す

文字どおりの意味と本当の意味

問2 ことわざの意味を選びなさい。

【表現→本当の意味】「塵も積もれば山となる」は、小さなものでも積み重なれば大きなものになることを表します。最も近い意味を選びなさい。

ア 小さな努力でも続ければ大きな成果につながる イ 大きな仕事は一度に終わらせるべきだ
ウ 小さなものは役に立たない

ことわざと使う場面

問3 場面に合うものを選びなさい。

【ことわざ→意味→使う場面】「急がば回れ」は、急いでいるときほど安全で確実な方法を選ぶ方がよいという意味です。このことわざに合う場面はどれですか。

ア 遅刻しそうなので危険な近道を走る イ 急いでいるが安全な道を通って駅へ向かう
ウ 時間があるので遠回りして散歩する

基本チェック

問4 使い方として最も適切なものを選びなさい。

「石の上にも三年」の使い方として最も適切なものはどれですか。

ア 部活動を始めたばかりで上達しないが、すぐにやめず練習を続ける イ 石でできたベンチに三年間座り続ける
ウ 三年間使った道具を新しいものに買い替える